

■特集 腫瘍内科は何をする科？

奥田博介 恵佑会札幌病院腫瘍内科部長

■ピープル 高田千秋 恵佑会札幌病院入退院支援室・看護師長

■Q&A 冬季感染症について

■クローズ・アップ 恵佑会札幌病院 病院コンシェルジュ



腫瘍内科は何をする科？

奥田博介

恵佑会札幌病院腫瘍内科部長

恵佑会札幌病院には腫瘍内科という診療科目があります。一般の方々にとってはあまりなじみがないかもしれません。腫瘍内科ではどのような診療をするのか奥田博介腫瘍内科部長が解説します。



おくだ ひろゆき

1971年、弟子屈町生まれ。95年、札幌医科大学卒業。市立釧路総合病院、札幌厚生病院などを経て、2010年より恵佑会札幌病院腫瘍内科に勤務。日本臨床腫瘍学会指導医、同学会がん薬物療法専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本消化器病学会消化器病専門医など。

腫瘍内科では抗がん剤治療を行う

がんの治療には四大療法、つまり手術療法、放射線療法、化学療法、免疫療法（免疫チェックポイント阻害剤）があります。腫瘍内科はがんの薬物療法を担当する科です。当科では、主に胃や大腸などの消化器のがんと原発不明がんの治療を担当しています。

がん薬物療法は単に患者さんに抗がん剤を投与すればよいというものではありません。抗がん剤治療にはメリットとデメリットがあります。腫瘍内科は、デメリットである副作用の管理を行いながら、抗がん剤の最大の効果＝メリットを引き出すのが目標・目的になります。

腫瘍内科では、患者さんのがんの状態によって、治療目標を設定しています。たとえば、ある患者さんでは手術前または後にがんが再発しないことを目的に抗がん剤治療（補助化学療法）を行い、がんが治る可能性を高めます。一方、手術や他の治療を行ってもがんが治る可能性が低い場合には、患者さんやご家族と治療目標を話し合いながら、治療を進めていきます。

抗がん剤治療は入院が必要？

抗がん剤治療は、かつては入院して行うのが一般的でしたが、現在では外来でも可能になっています。抗がん剤治療には吐き気などの強い副作用がある、というイメージをもたれている方も少なくない

と思いますが、吐き気などの副作用を抑える薬剤の開発など支持療法も進歩してきたため、多くの患者さんが仕事や普段通りの生活を続けながら、外来で治療を受けることができるようになりました。

患者さんの生活の質を保ちながら、抗がん剤治療を続けていくのが、腫瘍内科の役割の一つです。私自身も患者さんはなるべくご自宅で過ごす時間が長いほうが望ましいという信念で治療にあたっています。ご自宅で生活することができれば、好きな物を食べたり、気楽にできたり、入院では考えられないような暮らしが可能なのです。

当院では、2000年から外来で化学療法を始め、年間でおよそ4,000件の治療を行っています。

「有効」と「安全」の バランスを重視

抗がん剤治療には、「有効」という柱と「安全」という柱があります。薬の量を減らしたら、副作用も減るため「安全」ですが、がんに対しての治療効果も減るため「有効」ではありません。逆に、薬の量を増やしたら、がんには「有効」かもしれませんが、副作用の面を見れば「安全」ではありません。

腫瘍内科では、患者さんのがんの状態、抗がん剤の効果と副作用、そして患者さんの生活の質(QOL)を考え、「有効」と「安全」のバランスを重視しながら、治療を進めています。

恵佑会ならではの取り組み

当院の腫瘍内科では、医師だけではなく、看護師や薬剤師など抗がん剤治療の専門スタッフが一丸となって患者さん一人一人に対応しています。

日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医という、抗がん剤治療のエキスパートの資格をもつ医師が2名おり、さらにがん化学療法看護認定看護師2人が、がん薬物療法認定薬剤師とともに、リーダー的な役割を果たしています。

抗がん剤治療は入院から外来へシフトしているた

め、患者さんの家での生活の様子や副作用の状況をもとに、当日の治療内容を決めますが、外来での限られた時間内に患者さんの訴えや家族からの情報を聞くのも、がん化学療法看護認定看護師やがん薬物療法認定薬剤師の仕事の一つ。高い専門性があるからこそ対応が可能なのです。

また、当院は全国規模の臨床試験の研究グループに参加し、新しい化学療法の開発にも関与しています。

* * *

当院はがん遺伝外来を設けています。遺伝的にがんになりやすい体質をもっている方がまれにいて、遺伝学的検査をご希望される方にはそのメリット・デメリットを一緒に考え、より専門的な遺伝医療を求められれば、札幌医科大学附属病院へご紹介しています。

当院は昨年4月にごんゲノム医療連携病院となり、6月から保険適用にもなったがん遺伝子パネル検査にも対応しています。これは一度に複数のがんに関連する遺伝子変異を調べることで、治療方針決定の補助を目的とした検査です。ただ、保険適用の要件が限られているため、現状では誰もが簡単に受けられるわけではありませんが、関心がある方はご相談ください。



腫瘍内科のスタッフ。



外来の化学療法室。

高田千秋

恵佑会札幌病院入退院支援室・看護師長

退院後、患者さんやご家族が安心して過ごせるようにサポートしたい

入退院支援室では入院中ががん治療を受けた患者さんが退院後、不安なく元の生活に戻るためのさまざまな支援を行っています。

看護師を志したきっかけは？

高田 高校生の時、将来は事務系の仕事をしたいと考えていましたが、次第に人と接する仕事に魅力を感じるようになり、母が看護助手をしていたこともあって、看護学校を受験しました。

仕事の内容を教えてください。

高田 入院中の患者さんが退院後にご本人やご家族が安心して過ごせるように、医療や介護、生活上の問題に対してサポートを行っています。たとえば、退院後に介護支援が必要な患者さんに対しては、介護支援事業所などにも相談し、退院後の生活環境の調整をはかっていきます。入退院支援室のスタッフであるMSW(医療ソーシャルワーカー)や、病棟の看護師とも連携して仕事をしています。また、退院後に患者さんやご家族から、調整したサービスは充足しているのかどうかを聞いて、再調整する場合があります。訪問看護師やケアマネージャーとも情報を共有しています。

仕事で心がけていることは？

高田 物事を俯瞰的に捉えることです。入院中の患者さんから「家に帰りたい」という言葉を聞くことがあります。その言葉を文字通りの意味で理解しているのか、それともその言葉の背景に別の思いがあるのか。患者さんが本当に望んでいることを把握するためには、距離をおいて、俯瞰的に見るのが大切だと思います。



たかだ ちあき

札幌市出身。2019年、北海道医療大学大学院看護福祉研究科終了。06年恵佑会札幌病院入職。19年3月より現職。

印象に残っているエピソードは？

高田 物事を俯瞰的に捉えることとも関連しますが、病棟の看護師から「がんの終末期の患者さんが家に帰りたいと言っている」という相談がありました。患者さんと話してみると「家に帰りたい」という言葉は「家族と過ごす時間をもちたい」という意味だったことが理解できました。その後、本人と家族と話し合い、緩和ケア病棟で家族の大切な時間を過ごすことができました。

今後、取り組んでいきたいことは？

高田 今後は入院支援にも力を入れていきたいです。入院前に患者さんやご家族の状況を把握することで、治療や退院後の支援もスムーズに行えます。たとえば、老人ホームから入院された方が、食事ができないために胃に穴をあけるなどの医療処置を受けると、退院後にその老人ホームに受け入れてもらえないケースもあります。入院前に住んでいた施設のシステムを知り、入院中の治療で起こりうることを予測することで、退院後にその施設に戻れるのかを事前に確認しておくことができます。受け入れが不可能であれば、前もって別の施設を探るため、退院間近になって行き先が決まらないという事態も避けられます。入院前に退院後の暮らしを考えておくことも大切だと考えています。



冬季感染症について

インフルエンザの予防方法は？ かかったときは？



Q インフルエンザと風邪の違いは？

A 風邪は一年を通し、さまざまなウイルスによって起こります。症状は、鼻水やのどの痛みなど局所症状が中心で、発熱もインフルエンザほど高くなく、重い症状になることもありません。

一方、インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによる病気で、例年12月から3月にかけて流行します。38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感などの症状が比較的急速に現れるのが特徴です。

Q どのようにうつりますか？

A インフルエンザの感染経路は、飛沫感染と接触感染があります。飛沫感染は、感染した人が咳をすることで飛んだ飛沫に含まれるウイルスを、別の人が口や鼻から吸い込んでしまい、ウイルスが体内に入り込むことで感染します。接触感染は、ウイルスが付着した手で鼻や口、目などの粘膜に触れることで感染します。

Q 予防方法は？

A 以下のような予防が大切です。

- ① 流行前ワクチン接種。
 - ② 外出後の手洗い。
 - ③ 適度な湿度の保持。
 - ④ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取。
 - ⑤ 人混みや繁華街への外出を避ける。
- 手洗いは、手に付着したウイルスを物理的に除去す

るために有効です。外出から帰宅した後や食事前などに行います。また、アルコール手指消毒剤も有効で、携帯式の手指消毒剤も販売されています。アルコール手指消毒剤は、手洗い場がない場合でも使用できるため大変便利です。

インフルエンザワクチンは、感染後に発症する可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。ワクチンの予防効果が期待できるのは、接種後2週～5カ月程度と考えられています。

Q かかったとき、気をつけることは？

A 「他の人にうつさない」ことが大切です。以下のことに気をつけましょう。

- ① 人混みや繁華街への外出を控え、無理をして学校や職場に行かない。
- ② 咳やくしゃみなどがある場合は咳エチケットを徹底する。
- ③ 安静にして休息をとる。
- ④ 水分を十分にとる。
- ⑤ 高熱や呼吸が苦しい場合などは早めに医療機関を受診する。

咳エチケットの具体的な方法としては、以下のことに注意してください。

- ① 咳やくしゃみをするときに他の人から顔をそらす。
- ② マスクを着用する。
- ③ ティッシュで口と鼻を覆う。
- ④ 鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨て、手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗う。



松井 大輔 (まつい だいすけ)

恵佑会札幌病院 感染管理認定看護師

恵佑会札幌病院 病院コンシェルジュ

情報化社会が進んでいる中
患者さんが病院を選ぶ時代になり
医療機関は医療の質は言うまでもなく
患者さんに満足していただける
職員の対応も求められています。
その一環として、恵佑会札幌病院では
病院コンシェルジュを配置しています。



現在、病院コンシェルジュとして
看護師2名が専門知識を活かしながら
患者さんをサポートしています。

受診や面会の手続きなど
初めての方にもわかりやすく、
ていねいに対応。

恵佑会札幌病院では、初診・再診の方へのご案内をはじめ、病院内でお困りのことやお問い合わせに対応することを目的に、2018年12月から総合受付横に「患者サポートコーナー」を設置しました。現在、看護師2名が「病院コンシェルジュ」として、専門知識を活かしながらサービスを提供。一日平均60人以上の方に対応しています。主なサービスの内容は「案内」「相談」「介助」です。

●案内

初診の患者さんに受診手続きや、自動再来機や各科へのご案内、受付後の各科での診療の流れなどを主に説明いたします。患者さんからの質問のお声かけもたくさんいただきます。質問の内容は、各検査室の場所や院内の設備、各診療科の外来担当医や休診、院外の公共施設や交通手段など多岐にわたります。

また、入院患者さんへの面会の手続きが2019年9月より変更となり、のご案内もいたします。

●相談

相談内容は、患者さんから病気の症状をお聞きしたり、受診科についてご説明したり、さまざまですが、時には医療費に関する相談もあります。また、初診の患者さんの中には、症状を聞いてみると、当院の専門外

の場合もありますので、他の医療機関の受診をおすすめすることもあります。

がん相談のほか、セカンドオピニオンについても気軽にお声をかけてください。

●介助

介助については、必要時に車いすへの移乗のサポートをはじめ、お一人で来院されている場合は受付のお手伝いから各科までのご案内、受付担当者への申し送りを行っています。このほか、ATMの操作やテレビカードの清算、駐車券の承認印など、いろいろな場面でお手伝いの機会があります。

* * *

当院はがん患者さんの受診が多く、体調が悪い方、高齢や体が不自由な方もたくさん来院されています。患者さんの気持ちに寄り添い、少しでもスムーズに医療を受けて満足していただけるよう、事務職と看護師が協力し、笑顔での対応を心がけています。

患者さんからの貴重なご意見やご要望をお聞きすることもあり、そうした声を担当部署へ伝えることも大切な役割です。看護職としての専門性を活かし、新しい検査や治療の情報も得ながら、患者さんをサポートしていきたいと考えています。

恵佑会札幌病院からのご案内

セカンドオピニオン外来に対応しています

「セカンドオピニオン」とは、患者さんが診断や治療についてより正しく理解、納得して治療を受けられるように、主治医以外の専門医などから意見を聞くことをいいます。

当院のセカンドオピニオン外来では、当院以外の医療機関を受診されている患者さんやご家族を対象に、当院の専門医の意見を提供し、今後の治療方針を選択する際の参考にしていただくことを目的として、右記の対象疾患に関して**完全予約制**でご相談に応じています。

●対象疾患

食道がん、胃がん、大腸がん、胆のう・胆管がん、膵臓がん、肝臓がん、肺がん、縦隔腫瘍、乳腺腫瘍

2019年10月より
下記の対象疾患が追加いたしました！
前立腺がん、膀胱がん、腎がん、
尿路がん、精巣がん、頭頸部腫瘍

●費用

60分以内 12,000円(税抜)
※ただし、30分未満の場合は7,000円(税抜)

●予約方法

事前にお電話でがん相談室まで
お申し込みください。

がん相談室(直通)
☎011-863-2106

相談支援センター
(がん相談室)の窓口



緩和ケアについて

がん医療における緩和ケアとは、がんにとまなう身体と心の痛みをやわらげることを目的としており、当院においても「早期から苦痛をとってより良い生活を過ごす」ことを理念とし、緩和ケア病棟と緩和ケアチームが中心となってより良い医療とケアの提供を目指しています。

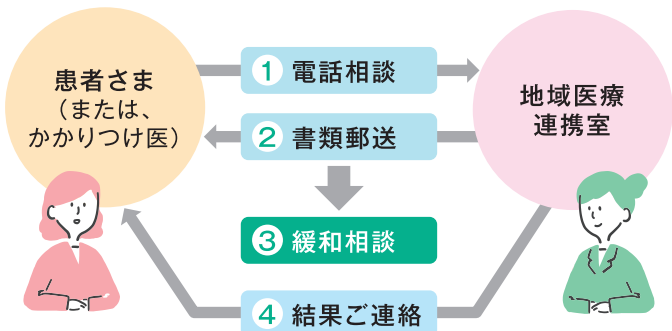
当院以外の医療機関を受診されている患者さんが、当院の緩和ケア外来または入院をご希望される場合には、地域医療連携室までお問い合わせください。

地域医療連携室(直通)
☎011-863-8800



緩和ケア病棟の
談話スペース

下記の要領で、地域医療連携室を通じてお申し込みください。



れんこん餅の 具だくさん汁

～寒い冬に
からだ温まる一品～

恵佑会札幌病院栄養科



実は栄養たっぷりのれんこん

れんこんに含まれるポリフェノールのタンニンには消炎・止血的作用があり、胃腸のトラブルに効果的。れんこんのビタミンCはでんぷんに守られているため、加熱しても壊れにくいのが特徴です。おろしてしぼった汁も料理に使用しましょう。他にも食物繊維が豊富に含まれており、不溶性食物繊維には便秘解消、整腸効果、水溶性食物繊維には血清コレステロールや血糖の上昇を抑える働きがあります。寒い冬にからだを温めるしょうが汁が入った一品、いかがでしょうか。

材料 (2人分: 約255kcal)

れんこん…150g	だし汁…500cc
① 片栗粉…小さじ1と1/2	酒…大さじ1と1/2
塩…少々	みりん…大さじ1/2
木綿豆腐…60g	② 醤油…小さじ1
ごぼう…50g	塩…小さじ1/2
大根…40g	しょうが汁…少々
板こんにゃく…30g	ごま油…少々
にんじん…20g	三つ葉…お好みで

つくり方

- れんこんをすりおろし、ザルにあげて水をしぼる。①を加えてよく混ぜ、一口大に丸める。しぼり汁はとっておく。
- 大根、にんじんはいちょう切りに、ごぼうはさがきにして水にさらす。豆腐は一口大、板こんにゃくは熱湯に通し臭みを取り、食べやすい大きさに切る。
- 鍋にだし汁を熱し、②を入れ、煮立ったら火を弱めて10分ほど煮る。
- ③に②の調味料、①のれんこん餅、しぼり汁を加え、れんこん餅が透き通るまで煮る。
- 風味付けにしょうが汁とごま油を加え、2～3分煮たら火を止める。
- お椀によそい、三つ葉を飾る。

恵佑会札幌病院

〒003-0027 札幌市白石区本通14丁目北1番1号
電話：011-863-2101 / FAX：011-864-1032
<http://www.keiyukaisapporo.or.jp/>
診療科目／外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科、気管食道外科、
消化器内科、腫瘍内科、緩和ケア内科、耳鼻咽喉科、
頭頸部外科、アレルギー科、泌尿器科、放射線診断科、
放射線治療科、麻酔科、病理診断科、
形成外科、歯科口腔外科、歯科、矯正歯科

恵佑会第2病院

〒003-0027 札幌市白石区本通13丁目北7番1号
電話：011-863-2111 / FAX：011-863-2261
<http://www.keiyukai2.jp/>
診療科目／内科、消化器内科、放射線診断科

恵佑会歯科口腔外科クリニック

〒060-0061 札幌市中央区南1条西4丁目5番1号 大手町ビル6F
電話：011-788-8261 / FAX：011-788-8262
<http://kuosclinic.web.fc2.com/clinic/>
診療科目／歯科、歯科口腔外科

恵佑会矯正歯科クリニック

〒060-0061 札幌市中央区南1条西4丁目14番地 繁田園ビル5F
電話：011-280-2111 / FAX：011-280-2225
診療科目／矯正歯科

その他の事業所：恵佑会本通クリニック
訪問看護ステーション恵佑会
指定居宅介護支援事業所恵佑会
関連施設：サービス付き高齢者向け住宅モーニング